

「埼玉県の三偉人」 渋沢栄一が新紙幣の肖像に

郷土の偉人 渋沢栄一が肖像になった
新一万円札



出典：国立印刷局ホームページ (https://www.npb.go.jp/ja/n_banknote/index.html)

渋沢栄一が肖像になった新一万円札は、令和6年7月3日に発行されます。



深谷ねぎ

埼玉県マスコット「コバトン」

渋沢栄一はどんな人？

彩の国の道徳「夢にむかって」P19

渋沢栄一 (しぶさわ えいいち)
(1840～1931年)

日本の資本主義の基礎を築いた大実業家

渋沢栄一は、天保11年(1840)に血洗島村、現在の深谷市に生まれました。慶応3年(1867)に渡欧して西欧先進諸国を歴訪し、経済制度や近代的技術を目の当たりにしました。帰国後、明治新政府に出仕して、租税事務の処理、新貨条例・造幣規則、国立銀行条例の起草立案などに当たりますが、ほどなく実業界に転進しました。

常に「論語」を処世の基本理念とし、道徳経済合一説を唱え、第一国立銀行をはじめ、鉄道・製紙・造船など500社にものぼる企業の設立・育成に関わりました。また、福祉や教育などの社会事業にも熱心に取り組み、600余りの社会事業に力を注ぎました。



写真提供：渋沢史料館

道徳教育の教材になっています

彩の国の道徳「みんななかよし」P20『一輪の花』

「栄一は、九十一歳でこの世を去るまで、世の中の困っている人のために働き続けました。

それは、優しい母えいの姿が栄一の心の中に生き続けたからです。」



行ってみよう! 調べてみよう!

「渋沢栄一記念館」
深谷市下手計1204



出典：渋沢栄一記念館/深谷市ホームページ (city.fukaya.saitama.jp)

「彩の国の道徳」

は、郷土の偉人の生き方を学べます



埼玉県の偉人にまつわる教材を掲載！



塙保己一

江戸時代に盲目の国学者として活躍

写真提供：本庄市教育委員会



渋沢栄一

近代日本経済の父

写真提供：渋沢史料館

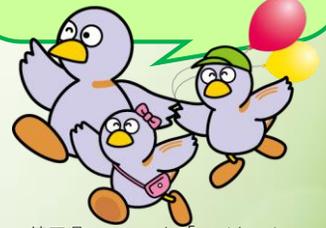


荻野吟子

日本で最初の公認の女性医師

写真提供：熊谷市教育委員会

「埼玉県の三偉人」である塙保己一や渋沢栄一、荻野吟子といった埼玉ゆかりの偉人のお話を掲載しています。



埼玉県マスコット「コバトン」

郷土に伝わる偉人の生き方や郷土に受け継がれる伝統文化などに関する読み物教材を掲載！

渋沢栄一に関する教材として

- ・ 小学校低学年 「きょうもげんきに」 『19 学校のたからもの』
- ・ 小学校中学年 「みんななかよし」 『8 一輪の花』
- ・ 小学校高学年 「夢にむかって」 『埼玉ゆかりの三偉人』
- ・ 中学校 「自分を見つめて」 『19 豊かな日本をめざして』

埼玉県の伝統文化、郷土に由来する教材として

- ・ 鋳物（川口）、菓子屋横丁（川越）、鯉のぼり（加須）等

